

(様式1)

令和2年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 85	提案機関名 腰越漁業協同組合
要望問題名 ハマグリ増殖に係る調査・指導について	
要望問題の内容 【背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等)】 近年、当漁協地先の砂浜でハマグリ(チョウセンハマグリ)が見られ、平成29年以降、資源増殖に向けてハマグリの子苗放流に取り組んでおります。 一方で、平成30年1月の漁業者交流大会で、藤沢市漁協の「湘南はまぐり」についての活動発表で、種苗放流等を通じて増殖したハマグリが新たな漁獲対象となり、ブランド化を通じて新名産となったことを聞いております。 観光地である当地でもハマグリが増殖すれば、当組合員の新たな漁獲対象として収入源となり、当漁協の朝市や地魚フライ直売所で、焼き蛤やお吸物等で提供することもできます。 つきましては、当漁協が実施する、ハマグリの子苗放流状況や再生産の状況調査への協力と、ハマグリ資源増殖に向けた、助言・指導をお願いします。	
解決希望年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	水産技術センター	担当部署	企画指導部(普及指導担当)
対応区分	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合)		
対応の内容等	貴漁協が実施するハマグリ(チョウセンハマグリ)調査について指導・支援し、調査結果のとりまとめ及び解析を致します。 その結果を踏まえて、チョウセンハマグリ増殖に向けて取り組むべき課題について取りまとめ貴漁業協同組合漁業研究会及び関係機関を対象に漁業者研修会を開催して、ご指導いたします。		
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			